

開発中の製品

1) プロセッサアクティベートIC

機能：CMOSのみで構成されたセラミック振動子並の精度を持ったプロセッサのクロックを基準にして、電源シーケンス及びリセットタイミングを制御するIC

目的：位相を制御できるクロックにより電源の投入からリセット解除までを正確に制御する事が可能になる。電源投入からシステムを正確に立ち上げる事が容易に出来る。

構造：SON-8L (2.8 × 3.1 × 0.75 mm)

2) マルチクロックPLL発振器

機能：一個の水晶発振器から最大4種類のクロックを発生可能

電圧制御型水晶発振器 (VCXO) とクロックオツシレータの選択が可能

目的：一つのシステムで必要とするVCXO又はSPXO機能をONE PACKAGEで実現

構造：SMD16pin (7 × 5 × 1.7 mm) のセラミックパッケージ

3) CMOSモノリシックオツシレータ

機能：CMOSのみでセラミック振動子並の精度を持ち、32KHzから1GHzまでの

広範囲のクロックを実現。周波数はセミカスタム対応で1週間以内でサンプル出し可能

目的：水晶発振器の精度までは必要でないシステムに於いて、低消費電流・小スペース化・低価格・短納期を実現

スペクトラム拡散に対応

構造：SON-8L (2.8 × 3.1 × 0.75 mm)

4) CMOSモノリシックVCO

機能：CMOSのみで構成したVCOで温度・電圧偏差を含めて±1000ppmの安定度を実現

セラミック並の精度で32KHzから1GHzまでの周波数に対応

目的：低価格・小スペース・小電力のVCOを短納期でサンプル出し

構造：SON-8L (2.8 × 3.1 × 0.75 mm)

開発中の製品

5) 32 KHz 温度制御型水晶発振器 (TCXO ± 1 ppm / -40 ~ +85 / 1 μ A)

機能：電池使用の携帯機器及び産業機器の高精度時計基準を実現。電池の長寿命を実現した事により、年差時計に相当する精度でモバイル用の時計機能を実現

目的：リアルタイムクロックの基準クロック等の高精度化、電池使用の時計機能の高精度・長寿命化が可能になる。

構造：SMD (6.0 x 4.5 x 2.0 mm)

6) 2.5 V ~ 5.0 V (~ 622 MHz) : LVDS 出力水晶発振器

機能：LVDSの出力を持つ水晶発振器で2.5 Vからの動作が可能，622 MHzまでをシリーズ化

目的：LVDSの出力で2.5 Vまでを可能にした。

構造：SMD (7 x 5 x 1.7 mm) のセラミックパッケージ